



岩綿（ストーンウール）が 健康と安全を確保する 4つの方法



建築物の目的とは、利用者を外部の環境から守り、健康的で快適な屋内空間を提供することにあります。

適切に設計・建設された建物は私たちの健康に貢献し、快適な環境を生み出し、さらには重要なタスクを集中して実行する能力を高めてくれます。

そして私たちの生活、仕事、学習、あるいは回復の場である建物が、健康や安全にプラスの効果をもたらし、日々の快適性や幸福感を確かなものにする建設材料で作られていることは不可欠です。

ここでは、建設プロジェクトで健康および安全面での要求を満たすうえでの岩綿（ストーンウール）断熱材の役割に関連して、考慮すべきいくつかの要素を説明します。

1

ストーンウール断熱材は、高懸念物質（Substances of Very High Concern, SVHC）を含みません

ストーンウール断熱材には、特定の難燃剤や可塑剤などの「高懸念物質」（SVHC）は含まれていません。

生体内溶解性を有するストーンウール断熱材には、実際のところ、健康や環境に関連した分類はありません。すなわち、こうしたストーンウール製品は、完全に安全に製造・設置・使用できるということです。

2

ストーンウール断熱材は、健康上の問題と無関係です

ストーンウールは、安全に製造・設置・使用できることが証明されています。

ストーンウールは、世界中のほぼあらゆる他の建築材料よりも、科学的な試験や研究が行われてきた材料です。世界保健機関¹（WHO）を含む専門家の結論から判断すると、ストーンウールは安全であり、人の健康に対するリスクはないと確信できます。

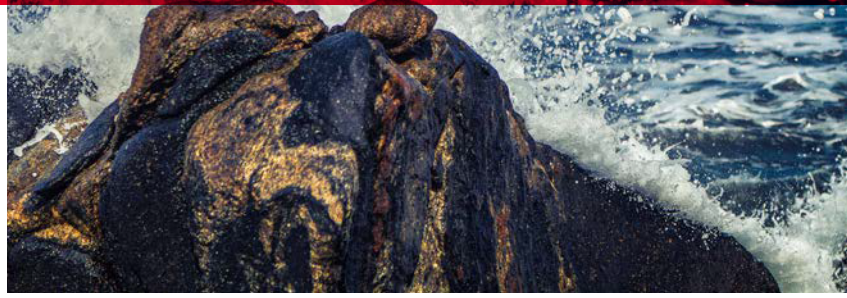
そのため、IARC（国際がん研究機関）による評価でも、「飲用コーヒー」と同じく、グループ3：「人に対する発がん性について分類できない物質」とされています。また、生体内で溶解することから、生体内溶解性材料²として分類されます³。

1 - IARC Monographs on the evaluation of carcinogenic risks to humans-Man-made vitreous fibers（人に対する発がん性リスク評価のIARCモノグラム - 人造ガラス繊維）、WHO、2002

2 - CLP規則（(EC) No 1272/2008）の注Q

3 - <http://www.ecetoc.org/report2/biosolubility/definition-for-biosolubility/>

2 (続き)



人がストーンウール繊維を吸い込んでも、体内で家庭内のホコリと同じように処理されます。すなわち体が容易にこの繊維を分解して除去し、私たちがそれに気付くこともありません。REACH規則（化学物質の登録、評価、認可および制限に関する規則）の下で収集された科学的データからも、ストーンウールに関連するヒトの健康への悪影響がないことが証明されています。下の表に、WHOが導入した分類グループと、各カテゴリーに該当する物質の例を示します。

グループ	定義	例
1	人に対して発がん性がある物質	ベンゼン、喫煙、アスベスト
2A	人に対しておそらく発がん性がある物質	ディーゼルエンジン排気ガス、太陽灯の使用
2B	人に対して発がん性がある可能性がある物質	エンジン排気ガス、ガソリン、ドライクリーニングでの職業的曝露
3	人に対する発がん性について分類できない物質 (混合物または曝露状況)	カフェイン、サッカリンとその塩、お茶
4	人に対しておそらく発がん性がない物質	カプロラクタム（唯一の分類物質）

3

ストーンウール繊維は、有害性物質または刺激性物質のどちらにも分類されません

一部の製品では、繊維が皮膚に触れると、藁を扱うときと似たような痒みを感じる場合があります。これは一時的な状態であり有害ではありませんが、この痒みの問題があることで、弊社ではこうした種類の機械的刺激を避けられるよう、製品を取り扱う際に手袋や長袖／ズボンなどの適切な衣服を着用することを常に推奨しています。

ストーンウールは、化学的な刺激を引き起こすことはなく、人の健康に対するリスクはありません。

ストーンウール製品を設置するときは、右のピクトグラムに示す推奨事項に従ってください。

肌の露出した部分を覆うこと。
換気のない場所で作業する時は、
使い捨てフェイスマスクを
着用すること

可能であれば作業エリアを
換気すること



手を洗う前に、
水ですすぐこと



廃棄物は、地域の条例等に
従って処分すること



掃除機でエリアを
きれいにすること



取り扱いの際は保護眼鏡を
着用すること



4

建物の利用者の健康と安全に関するストーンウール製品のプラスの効果は、他にもあります

屋内環境での快適性を定義する要素には、音響も含まれます。望ましくない騒音からの保護は、私たちの生理機能、学習能力、社会的行動にプラスの効果をもたらすことができます。ストーンウール製品は、騒音の低減力や吸音性に優れ、質の高い音響環境づくりに利用することができます。

また、ストーンウール断熱材は耐火建築物の重要な構成要素となり、その優れた耐火特性によって、人々が安全に働き、学び、生活できる場所の実現に貢献します。

ストーンウール断熱製品は、安全で健康的で静かな屋内環境を可能にし、私たちの健康と安全に危険を及ぼすこともありません。

